

令和3年度第1回指定管理者候補者選定委員会 議事録（概要）

日時：令和3年(2021年)10月13日(水) 18:00～

場所：市役所8階大会議室

1 開会から委員長選出まで

(行政改革課長)

- ・ これより、「令和3年度第1回函館市指定管理者候補者選定委員会」を開会する。
- ・ 本日は、委員7名中7名が出席しており、会議が成立することを報告する。
- ・ はじめに、函館市指定管理者候補者選定委員会設置要綱第3条第2項の規定に基づき、委員長の選出をお願いしたい。
- ・ (委員による互選の結果, 廣畑委員を委員長に決定)
- ・ それでは、以後、会議の進行は委員長にお願いする。

2 選定施設・選定方法等の確認

(委員長)

- ・ 会議は非公開で行う。ただし、出席した委員名は、選定結果とともに後日公表することとなる。また、議事録についても、発言した委員名が特定されない形で概要版を公開するので、あらかじめご承知おき願いたい。
- ・ それでは、本日の選定施設や選定方法等について、事務局に説明を求めたい。

(行政改革課長)

- ・ 本日の選定対象施設について、公募施設は、現指定管理者ではない1団体から応募があった施設が「函館コミュニティプラザ」の1件、現指定管理者1団体のみの応募があった施設が「女性センター」、「消費生活センター」、「梁川公園内交通公園施設」、「根崎生活館」、「はこだてグリーンプラザ」、「産業支援センター」、「勤労者総合福祉センター」、「元町観光駐車場(広場式・立体式)・函館山山麓観光駐車場」、「空港緑地志海苔ふれあい広場」、「すずらんの丘公園」、「白石公園」、「恵山シーサイドパークゴルフ場」、「都市公園(北部地区)」、「熱帯植物園」、「函館市営住宅等・函館市特定公共賃貸住宅等」、「千代台公園弓道場」、「青年センター」、「市立函館博物館(郷土資料館)」の18件の計19件である。
- ・ 公募施設の選定については、各委員の採点結果を集計し、その平均が最も高得点となった団体について、委員の合意により決定する「総合点数方式」としているが、既存施設のうち応募者が現指定管理者1団体のみの場合は、採点せずに可否を決める「採決方式」としている。
- ・ 審査にあたっては、応募者や所管部局に対しヒアリングすることを原則としているが、既存施設で応募者が現指定管理者1団体のみの場合は、あらかじめ委員よりヒアリングの省略について同意を得ているため、ヒアリングを省略したい。

- ・ 説明は以上である。

(委員長)

- ・ 選定方法は、総合点数方式1施設、採決方式18施設、それからヒアリングの実施は、総合点数方式の函館コミュニティプラザの1施設としたいが、よろしいか。

(選定委員)

- ・ 異議なし。

(委員長)

- ・ では、審査および候補者の決定に移ることとする。

3 函館コミュニティプラザの審査

(委員長)

- ・ それでは、函館コミュニティプラザの審査を行う。はじめに「函館街づくり開発株式会社」へのヒアリングを行う。
- ・ (函館街づくり開発株式会社 入室)
- ・ (函館街づくり開発株式会社から応募内容についての説明後、質疑応答)

【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ 様々な講座やイベントを開催されているが、参加者の層について、世代間交流として子どもからお年寄りまで、幅広い世代が参加できるイベント等を行っているのか。
◇街づくり開発	◇ 世代間交流も一つのテーマだと考えており、意見交流会を現在2ヶ月に1回の頻度で行っている。 前回お茶会のようなものを開催した際には、高校生からお年寄りが参加し、グループで会話しながら意見を出していた。
◆選定委員	◆ 世代間、場合によっては異業種や世界中の方との交流で新しい発見ができる場にしていただきたい。 五稜郭エリアの中で、イベントを行った際の事業所や店舗の参加率はどの程度か。
◇街づくり開発	◇ 「五稜郭まちなかオープンテラス」というイベントを開催した際には、200店舗に声掛けをし、40店舗が参加した。今までは商店街なら商店街、町会なら町会、飲食店なら飲食店、各々で活動している側面が大きかったので、地域の橋渡し役を担えていけるようになったと考える。
◆選定委員	◆ 地域一丸となれるよう、今後も工夫をしていただきたい。 障がい者の雇用実績は如何か。
◇街づくり開発	◇ 今のところ応募がない。

◆選定委員 ◇街づくり開発	◆ 10月1日に最低賃金の改定があったため、指定管理の実施にあたっては最低賃金を下回らないよう気をつけていただきたい。 ◇ はい。
◆選定委員 ◇街づくり開発	◆ 体の不自由な利用者に関して、実際にどのような障がいの方が、どの程度利用されているのか。 ◇ 我々の主催事業ではないが、聴覚障がい者の団体が定期的に貸館を利用してイベント等を開催している。 車椅子を設置しており、体の不自由な方が利用する際は1階まで送迎できる体制を取っている。
◆選定委員 ◇街づくり開発	◆ 売上は、指定管理委託料のほかにどのようなものがあるのか。貸借対照表の流動負債の借受金が継続的にあるが何か。 ◇ 売上は、Gスクエアの委託料のほかにもう一事業ある。借受金は代表者から入金されたもの。
◆選定委員 ◇街づくり開発	◆ 個人情報の適正な管理について、資料の「個人情報が記録された機器や媒体などは、施設外に持ち出しません。」という項目に対し、「外出中は個人情報を手元から離さず、絶えず所持していることを確認します。」という項目が、矛盾しているように見受けられる。 ◇ 指摘のとおり。基本的には持ち出さない。
◆選定委員 ◇街づくり開発	◆ 収支計画について、コロナ対策の費用が計上されているが、これは感染状況に応じて増減するということは想定されているのか。 ◇ 経費の運用コストについては実績ベースで考えることとしているが、コロナ禍においては、感染状況に応じて感染対策に係る費用の増減があると考えている。
◆選定委員 ◇街づくり開発	◆ イベント等を多数開催しているようなので、これからも念入りに感染対策をしていただきたい。 非常事態の連絡体制について、発見者が怪我人・病人について全て報告・通報する体制となっているが、実務的には分担した方が良いと考えられるので、見直していただきたい。 ◇ はい。

◆選定委員	◆ イベント等の事業を行っている中で、にぎわい創出を目的とすると、今年度の自己評価と次期指定期間は何点程度と考えられるか。
◇街づくり開発	◇ 今年度は特に来期を見据えて、各設置目的に沿った事業を日々行っている。閑散期もあったが、自分が想定していたものを超えており、100点以上と考えている。来期は更にスタッフの得意分野を活かし、よりやりがいを持ち、様々な役に分かれて仕事をすることを軸に、点数を積み重ねていきたいと考えている。
◆選定委員	◆ 収支計画について、維持管理費の中で、委託費の保守点検業務をスタッフによる対応とされており、費用計上されていないが、これまでも費用は発生してこなかったのか。
◇街づくり開発	◇ スタッフが空調の清掃や機器設備の点検を日々行っている。設備の経年劣化については修繕費として計上した。
◆選定委員	◆ 一般管理費 270 万円とあるが、具体的にどういったものか。
◇街づくり開発	◇ 人事労務関係の一般事務を担う人員の費用である。
◆選定委員	◆ その他諸経費の保険料というのは、具体的にはどういった保険か。
◇街づくり開発	◇ 主催事業に関する保険と、個人情報保護に関わる保険である。
◆選定委員	◆ 指定期間満了後における従業員の雇用について、指定管理業務以外での事業基盤をこの5年で強化するとある。売上は指定管理の比重が大きいようだが、指定管理業務以外で事業基盤になりそうなものはあるか。
◇街づくり開発	◇ 今のところはないが、まちづくりに関わる事業を考えている。指定期間満了後においても、雇用を守ることは弊社の責任だと考えている。
◆選定委員	◆ 売上高が過去と比べて減少している中で、売上の利益を借入金の返済原資としていると思うが、3年程度で完済する見込みと考えてよいか。
◇街づくり開発	◇ はい。

◆選定委員	◆ コミュニティプラザの運営に関して、3 団体で運営している中で、現状どう役割分担をしていて、1 団体で運営するにあたり、今後その役割をどう引き継いで運営する予定か。
◇街づくり開発	◇ 現在乃村工藝社が行っている、レリーフとからくり時計の補修は、今後乃村工藝社に対し、役割は同じだが外部委託とする。青年サークル協議会として働いていた職員は、今後弊社の職員として一緒に運営していく。
◆選定委員	◆ 経済部とのヒアリングにおいて、次期指定期間の 5 年間でどんな施設にしていきたいかという質問要旨に対し、「指定管理者として行政では難しいような多面的で事例のないような取り組みにもチャレンジしたい」とあるが、どのような事業を想定されているか。
◇街づくり開発	◇ 公益施設を指定管理施設として任されている以上、公益性を重んじて運営しているが、他施設では行っていないような事業にチャレンジしたいという意気込みで、今後事業展開していきたいと考えている。
◆選定委員	◆ 意見収集・苦情処理業務について、ホームページで受付した意見等に回答しているようだが、利用者交流会でも報告することを検討中と記載されているが、具体的ではないので、想定している方向性を教えていただきたい。
◇街づくり開発	◇ 利用者報告会で報告すると決めてしまうと、報告会では全ての意見を報告できないため、公平性を保つためには、ある程度の線引きが必要になってくるが、真摯に応えていきたい部分なので、現在検討中である。

- ・ (街づくり開発 退室)

4 函館コミュニティプラザの採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。
- ・ (各委員「採点」)

(委員長)

- ・ それでは、後ほど事務局で集計した採点結果をもとに候補者の決定をすることとし、次に公募 18 施設の候補者の決定に移ることとする。

5 公募18施設（現指定管理者のみの応募）の候補者の決定

施設名	申請団体
函館市女性センター	にっぽん生活文化楽会
函館市消費生活センター	特定非営利活動法人 函館消費者協会
梁川公園内交通公園施設	函館中央交通安全協会
函館市根崎生活館	社会福祉法人 函館市社会福祉協議会
はこだてグリーンプラザ	株式会社はこだてティーエムオー
函館市産業支援センター	公益財団法人 函館地域産業振興財団
函館市勤労者総合福祉センター	公益社団法人 函館市シルバー人材センター
函館市元町観光駐車場（広場式） 函館市元町観光駐車場（立体式） 函館市函館山山麓観光駐車場	株式会社マルゼンシステムズ
空港緑地志海苔ふれあい広場	空港緑地志海苔ふれあい広場田中遼 風園・道南園芸コンソーシアム
すずらんの丘公園	株式会社桔梗造園
白石公園	株式会社マルゼンシステムズ
函館市恵山シーサイドパークゴルフ場	株式会社桔梗造園
函館市都市公園（北部地区）	函館市公園管理コンソーシアム
函館市熱帯植物園	特定非営利活動法人 函館エコロジークラブ
函館市営住宅等 函館市特定公共賃貸住宅等	一般財団法人 函館市住宅都市施設公社
千代台公園弓道場	函館市弓道連盟
函館市青年センター	函館市青年サークル協議会グループ
市立函館博物館郷土資料館 （旧金森洋物店）	合資会社水引アート工房清雅舎

（委員長）

- ・ 次に、公募施設のうち既存施設で、現指定管理者1団体のみの応募であった18件について、採決表をご確認いただきたい。なお、採決にあたり、選定委員1名が今回応募のあった「都市公園（北部地区）」の利害関係人に相当すると本人から申し出があったため、当該施設の評価・採決からは除斥している。
- ・ 採決表の中で、委員より3つの意見が出ている。

- ・ 「梁川公園内交通公園施設」ではアルバイトの賃金, 「元町観光駐車場(広場式・立体式)」, 「函館山麓観光駐車場」では正規職員の給料, 「熱帯植物園」では嘱託・パート職員の賃金, 「青年センター」ではアルバイトの賃金について, 申請後の10月1日に最低賃金が上がっているため, 給料および賃金が最低賃金以上となるようにしていただきたい。
- ・ 「梁川公園内交通公園施設」では, 令和2年度指定管理者業務実績シートの中で, 市民ニーズの把握におけるアンケートの実施について「令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした」, 「直接, 利用者から意見や要望の聞き取りを実施した」とあり, 紙媒体や道具による感染を懸念したと考えられるが, 直接の聞き取りも感染リスクがある。そこで, 交通公園の利用年齢層が比較的若い層であるため, Webを利用したアンケートを実施するなど, 市民ニーズ把握の工夫が必要である。
- ・ 「函館市営住宅等, 函館市特定公共賃貸住宅等」では, 同シートのアンケート結果において「修繕必要時の対応」について「やや不満」が9.8%で他の項目(4.9%)より少し高い数字となっており, 「エレベーター, 児童遊園等の管理」のみ他の項目(0%)に対し「不満」が2.4%となっており, この結果に対する分析・検討を要するという意見が出た。
- ・ これらの意見について, 各委員より何か意見はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ 記載のとおり, それぞれの団体を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは, それぞれの団体を指定管理者候補者として選定する。

6 函館コミュニティプラザの候補者の決定

(委員長)

- ・ 次に, 「函館コミュニティプラザ」の指定管理者候補者を選定する。
- ・ それでは, 事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが, 「函館街づくり開発株式会社」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは, 異議がないので, 「函館街づくり開発株式会社」を指定管理者候補者として選定することとする。
- ・ 以上で, 本日の選定委員会を閉会する。